

平成28年度

音楽委員会 研修会報告

諏訪教育会音楽委員会

- 1 実施日時 平成28年8月4日(木) 9:00~15:00 (富士見中学校にて)
- 2 実施内容
研修Ⅰ 楽しい音楽の授業(講師:唐澤史比古先生)
「きくうたうごく」一トータルとして育てる—
研修Ⅱ 和楽器講習(講師:豊田小学校 赤羽素乃先生 他3名)
初中級(糸車合奏)・上級(六段)別の箏演奏の実習、グループ練習と発表
- 3 参加者
教育会会員 18名
講師2名 一般の方(会員以外)3名(講師補佐として)
- 4 参加者の声

〈講座1 楽しい音楽の授業〉

・教科書の中の教材をどのように使って、どんな力をつけていくのかを教えてくださいましたので、毎日の授業に生かしていきたいです。

・人間が育っていく中で、なぜ音楽の授業が必要なのか、講師の先生に教えてくださいましたことを自分もよく考え、心にとめて授業をしていきたいです。

・音楽会の前に、コンクールの後に、発声の仕方、授業での言葉かけやアイデアなど、たくさん教えていただき、とても勉強になりました。実践を通して合わせる難しさも実感できました。

・毎年聞いても、また新しい発見があるのでとてもありがたいです。「また頑張ってみよう」「今度やってみよう」という内容で、逆に元気をいただきました。

・「何のために音楽を教えるのか」に、ああそうなんだなあと、改めて音楽の良さやすばらしさを感じました。明日に生かせることがたくさんあり、今年は特に子どもに何を考えさせるようにさせるのか、そして評価の仕方が勉強になりました。

・ひとつひとつすべてが二学期からの授業のためになる内容でありがたかった。ノウハウだけでなく、その裏にある論も交えてお話ししていただけたので、そこから自分なりの工夫ができるよう生かしていきたい。



〈講座2 和楽器講習会〉



・とても充実した時間を過ごさせていただきました。毎年この講習を受けて、もっと練習しようと思います。細々とでも毎年続けていけたらよいと思います。

・毎年少しずつの時間ではありますが、ここで学んだことがクラブや授業の中で子どもたちに教えていく基になっています。そして合奏できる楽しさも味わえて、とても充実した研修会でした。

・ほとんど弾いたことがなくドキドキしながら(少しの苦手意識を持ちながら)参加しました。明快でわかりやすい説明と手順(手立て)をふんでくださったので、ぐっと箏が身近に感じられました。また来年も参加したいです。数年後には「六段」も演奏したいなあと、志は高く。

・昨年も「六段」をやらせていただきましたが、やはり一年に一度でも続けて受講することによって、より音楽らしく表現できる楽しさが増してうれしかったです。楽器を子どもとどう出会わせるか、どのように学習を進めるのかがよくわかりました。また、メンテナンスのことについても教えていただきありがとうございました。

5 成果と反省

- ・講習Ⅰ：今年で3年継続。講師の先生には、前年度の講習の上に積み重ねる形で実践に生かせる内容を楽しく的確に教えて頂いた。来年度も是非引き続きお願いしたい。
- ・講習Ⅱ：和楽器講習会は今年で8年目となる。継続して行っていくことで、参加者一人一人のレベルも上がってきました。日々の授業でも生かされるように、来年度も引き続き行っていきたい。
- ・来年度も終日開催にしていきたい。
- ・昨年に続いて富士見中学校で研修を行った。涼しく、設備の整った環境で一日音楽実技研修に浸ることができ、とても良かった。箏は持参していただいた。
- ・講習Ⅰでは、音楽の指導法に加え、音楽を通しての学級作りや人間関係作り、エンカウンターなどトータルの教えていただいた。専科の先生だけでなく、担任の先生方にも是非参加していただきたい。